

NEWS! わたなべ改革で、 2年連続黒字の東村山市が イチバン!を達成。

わたなべ市政始動から4年。「わたなべ改革」によって、東村山市は2年連続黒字を達成。市の貯金に当たる財政調整基金を15億5千万円増額し、借金は44億4千万円削減しました。その結果、都内26市中、貯金の伸び率と経常収支比率の改善度で第1位を獲得。将来負担すべき負債を表す指標である将来負担比率の改善度でも第3位を獲得するなど、東京都内26市の中で、最も目覚ましい財政再建を果たした自治体となりました。



さらに、前へ!

東村山市長 わたなべ たかし 1期目

わたなべ市政の 通信簿



2007 年マニフェストでは、自らを律するお約束“隼より始めよ”のほか、3 つの分野での 4 年後のイチバンをめざす政策を掲げました。4 年にあと 2 ヶ月を残す今、各項目の達成度(自己評価)をご報告いたします。行財政改革のようにイチバンを達成した分野もあれば、まだまだこれからという分野もございます。ご一読いただき、わたなべ市政を厳しく評価いただければ幸いです。

達成状況の詳細は、ホームページ
www.watanabetakashi.net/ で公開中



マニフェスト (1)

トップリーダーとしての誓い～隼よりはじめよ～

目標と達成状況

1. 市長退職金を 50% 以下にする → **50% 削減を実現**
2. 市長給与を 10% カット → **15% カットを実現**
3. 市長に関する経費を削減 → **交際費など 379 万円削減**
4. 市長の情報を公開 → **ツイッター等で積極的に公開**
5. 市民との対話集会を開催 → **毎月タウンミーティングを開催**



タウンミーティング

自身に関わることで当然のことですが、お約束したことは 100% 実行しております。ただし、経費の削減や情報公開につきましては、これで充分ということはありませんので、今後も常に高い意識をもって臨んでまいります。



マニフェスト (2)

自立と共生の新たな仕組みをつくる

目標と達成状況

1. 4 年間で市債 20 億円削減 → **21 年度末で 44 億 4 千万円削減**
2. 自治基本条例の制定 → **10 年 12 月に市民討議会開催**
3. 情報公開の徹底・市民参加のシステム化 → **経営会議の議事録を公開、総合計画の策定に当たり市民ワークショップを実施**
4. 市民との協働 → **市民協働課を設け、協働マニュアルを策定中**
5. 議会のインターネット中継 → **2010 年 12 月より実現**

市民討議会



市の財政問題については、議員時代から危機感を持っておりましたが、行政内部に入り詳細に検討するとその深刻さは想像以上のものでした。マニフェストに掲げた政策に優先順位をつけ、何をしてもまずは行財政改革と財政再建に最優先で取り組む決意を固めたわけです。市民の皆様、職員にとりましては痛みを伴う改革でしたが、多くの方のご理解とご協力を得た結果、少なくとも当面の危機を脱するだけの成果を上げることができたと考えております。

わたなべ市政のもう一つの最優先課題は市民参加です。「みんなでつくるみんなの東村山」をスローガンに、これからの自治体に欠かせない市民参加の仕組み、枠組みづくりをスタートしました。まだまだ学ぶべきことの多い試行錯誤の段階ではありますが、市民の皆様、職員とともに着実に前進してまいります。



マニフェスト (3)

東村山の価値を高め発信する

目標と達成状況

1. 東村山駅西口・久米川駅北口の整備 → **区画道路の整備を除き完成**
2. 観光・特産品の創造発信 → サンバルネ内に産業・観光コーナー設置
3. 里山コンベンション等交流事業 → 観光プランの策定に合わせ検討中
4. 八国山音楽祭等文化事業 → 北山たいけんの里を開館し事業を展開
5. 秋津駅南口開発の検討 → **まちづくり協議会とハンドブックを作成**
6. グリーンバスの路線拡大 → **諏訪町・久米川町循環の運行を開始**
7. 建ぺい率・容積率の引き上げ → 土地利用担当を配置し検討を開始

東村山市民産業まつり



行財政改革の結果、赤字体質・借金体質はなかり改善されましたが、今後の東村山を考える上で、いかにして税収アップを図るかは大きな課題です。東村山駅西口、久米川駅北口の整備はほぼ完了し、人々が集うにふさわしい玄関口となりました。東村山の魅力を徹底的に洗い出し、人を呼び込む施策にどんどんチャレンジしていきたいと考えています。



マニフェスト (4)

命、子供、緑をしっかりと守り育てる

目標と達成状況

1. 学力向上、いじめ根絶 → 土曜スクールの実施、教員サポーター増員
2. 介護予防の充実 → **介護予防教室の実施、生活機能評価受診の促進**
3. 認知症グループホームの整備 → **07年に1ヶ所開設、11年に1ヶ所開設予定**
4. 障がい者の就労支援 → **09年に障害者就労支援室を開設、8名就労**
5. 昭和病院の拡充 → 10年に増改築工事竣工
6. こども医療費の充実 → **乳幼児医療費助成制度の所得制限を撤廃**
7. 習熟度別少人数指導の充実 → 小学校は算数全校、中学は数学6校
8. 学校の耐震補強の推進 → **耐震化率を06年度44.2%から10年度71.6%**
9. 秋水園の再生 → **10,11年度改修工事でCO2排出量を3%削減**
10. 防犯・防災対策の強化 → 宅耐震診断助成制度の創設、防災マップの作成
11. 全生園人權の森構想の推進 → **人權の森宣言、人權の森基金の創設**
12. 保育園の新設、幼稚園保護者助成の充実 → **保育園は11年新設1園、幼稚園は10年度より入園料助成制度を創設**

緑地保全活動



厳しい財政状況であっても、命、子供、緑にかかわることは最優先で取り組んでまいりました。とともに、市民の力なくては成し得なかったことも多くありました。たとえば、マニフェストには掲げなかった淵の森対岸緑地（八郎山）の公有地化は、市内外からの募金と多くの市民の熱意があればこそ実現したケースであり、そのような気運は北山公園の拡張推進へとつながっていきました。これからも、市民全体に寄与する政策とは何かを市民の皆様といっしょに考え、実行してまいりたいと思います。

八郎山の保全に汗を流す市民ボランティアの皆さん



次の時代にむかって/ バージョンアップ! 東村山

本年4月より新たな総合計画、行財政改革がスタートします。新たな総合計画と行財政改革がスタートするということは、いわば「まちのバージョンアップ」「自治体経営のバージョンアップ」を図るということです。次の時代に向かって、「仕事のバージョンアップ」そして「自分自身のパワーアップ」を図り、市民の皆様との新しい関係をどんどんつくっていききたい、そう思っております。さらに、前へ。ともに進んでまいりましょう。

「みんなでつくる みんなの東村山 市民の会」に、 あなたも参加しませんか。

4年前、「八国山からの新たな風 市民の会」が発足。多くの方のご支援を受け、わたなべ市政が誕生し数々の改革を断行してまいりました。

“わたなべ改革”をさらに前へ進めるために、「八国山からの新たな風 市民の会」は、このたび「みんなでつくる みんなの東村山 市民の会」として新たなスタートを切ります。わたなべ市長とともに、これからの東村山を語り合いませんか。お気軽にご参加ください。参加ご希望の方は、必要事項〈1 お名前: 2 性別: 3 生年月日: 4 ご住所: 5 ご職業: 6 電話番号: 7 E-Mail アドレス(任意)〉をご記入のうえ、下記EメールまたはFAXでご連絡ください。

【みんなでつくるみんなの東村山 市民の会 事務局】

e.mail <ilovehm@watanabetakashi.net> fax. <042-342-1521>

みんなでつくる わたなべ市政の通信簿、 投票受付中!

わたなべ改革は、まだスタートしたばかりです。さらに前に進むために、市民の皆様の後押しがぜひとも必要です。厳しいご意見をお待ちしております。みんなでつくる「わたなべ市政の通信簿」にぜひ、ご参加ください。PC または、携帯電話からでも簡単にご参加いただけます。

QRコードを
読む

投票ページに
アクセス

投票



東村山市長 渡部 尚

わたなべ たかし

e.mail <ilovehm@watanabetakashi.net>

hp <www.watanabetakashi.net>

twitter <http://twitter.com/mayor_watanabe>

わたなべたかし

検索

まずはアクセス!



《わたなべたかしプロフィール》1961年中野生まれ。現在49才。生後9ヶ月で当時の東村山町野口字 萩山へ。茨城大学人文学部人文学科卒。会社勤務後、29歳から東村山市議を4期努め、2007年より東村山市長。座右の銘: 諸行無常・諸法無我。好きな言葉: あちらこちら命がけ



みんなでつくるみんなの東村山 市民の会

〒189-0012 東京都東村山市萩山町 1-7-18 tel 042-345-0068 fax 042-342-1521